

理事退任のご挨拶

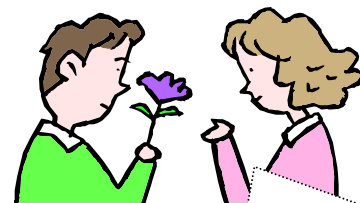
《2年間を振り返って》

副理事 小松

最初の年は、長期修繕計画、サッシの交換工事のお手伝いでした。思っていたより計画が遅れ、寒い時期の工事になってしまい、サッシを取りはずしての工事でしたので、工事が暖かい日だとほっとしたものでした。

2年目は、建替えの勉強会、ときわぎ国領との懇談会、サロン・タマリバーの開設、バイク置場の新設計画など、もり沢山の内容をこなすのに、ついていくのが精一杯でした。特に6月頃からは、月1回の四役会では間に合わず、毎週1回、水曜日午後7時から会議をしました。水曜日は、毎回午後出かける用事があり、早目に帰ってきて簡単に夕食の用意をし、1人で食べて会議に出ることが多く、家族にはずいぶん迷惑をかけた。

Thank you



お父さんいつもありがとう

忙しい2年間ではありましたが、いろんな活動を通して地域の皆さんとの交流が深まり、みんなが協力しあえる体制が少しずつ出来てきたことが一番嬉しかったです。皆さんのご協力ありがとうございました。

《会計と自主管理について》

総務担当理事 堀家



此の度、理事を退任することになりました。

平成12年10月に管理組合設立準備委員として参加し、平成16年3月7日設立総会に協力し、組合設立後は1年目2年目と会計担当、3年目は総務担当として、多くの勉強をさせていただきました。

1年目に会計担当になりました時は不安でした。この仕事は、平成6年まで農林水産省で5年、社団法人で6年の役職を経験し、その間予算不足でやりくりした経験がありましたが、管理組合の会計は、公社からの維持費、共益費と自治会費等の合算による管理組合会計の設立で、関係者のご協力があったからこそできた仕事でした。

私が、設立準備委員会の最後の頃、自主管理か管理会社委託かの問題が出てきました。私なりに考えましたことは、大変でも自主管理をしていかななくてはならないという結論でした。

直接関係された皆様には、この3年間、とても大変だったことや、見えないところでとても苦勞しておられることとは存じます。今でも「自主管理で進めてきたことは良かった」と思っています。自主管理がダメになる一番の理由は「組合費の不払い者が多くなった時」だそうですが、会計担当の方は今も悩まされていることです。しかし他の組合に比べる僅少なものです。

ホ号棟は、誠意ある方々によって守られているということです。現在、自主管理方式はスムーズにルールにのって進んでいます。役員の皆様のご協力のたまものと感じております。

今後とも区分所有者の1人としてご協力いたします。

長い間、ありがとうございました。

《2年間を振り返って》

建築・施設担当理事 古市



私にとっての2年間は、とても有意義な2年間だったと感謝しております。築40年にもなると、あらゆる所にいたみが出てきます。それを補修しながら何とかもたせ使用していく。これは、管理する側にとって大変な努力が求められます。そんな部所の担当理事になれたことは、住宅の現状を知る上で私にとってこの上ない

経験をさせてもらいました。これらは住民の皆さん及び他の理事の方々の理解があったことだと思い、感謝しております。

無事任期を終えることが出来ましたことを、ありがたく思い、お礼申し上げます。

《日々勉強・・・》

建築・施設担当理事 山口



水漏れ、ガス洩れが発生すると、どの棟も同じ速さで老朽化していることに・・・他人事でなく対応の難しさをドキマギして私なんか役に立たないなあと思いつつ、古市さんと事務の緒方さんに助けられ、勉強させていただき感謝しています。

又、いつのまにか私も高齢者。

介護は親のためにする側でしか考えていなかったのに、もう自分が誰かのお世話になる時が近づいてきました。「タマリバー」の活動を通して、たくさんの人にめぐり合い、自分がいかに【井の中の蛙】状態だったかを思い知らされました。元気なうちに学べる機会を逃さず、スマートに齢を重ねていけるよう工夫をこらして努力しようと考えています。

《初めての事ばかり》

緑化担当理事 高田

駐輪場改修・補修工事・駐車場増設工事・児童公園周りの整備など担当致しましたが、何をするのも初めての事ばかりでした。

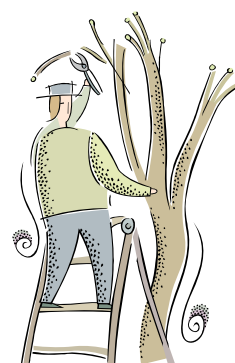
他の理事の方々や、専門委員の方々に助けて頂きながら工事など無事終了しました。

樹木については、防犯防火の上からも見通しをよくすることと、大きくなるだけ剪定費用がかさむことから、思い切って切らせていただきました。

また、タマホ会の方々には、生垣の手入れなどお願いいたしました。

手入れされた樹木が生き生きとしているのにお気づきでしょうか。

何をするにも皆様のご理解とご協力がなくては出来なかったと痛感しております。本当にありがとうございました。



《美しい季節が今年もめぐって参りました》 緑化担当理事 木田

役を受け、非力ながらこの恵まれた自然環境を守り、より良くしていきたいと頑張ってきました。

ホ号棟には、タマホ会の方はじめ、皆様が木々の手入れ、花々への気配り等をされ、心から感謝いたしております。

やり残した事、より改善すべき点は多々ありますが、次の方に託し、ホ号棟がよりよい所となる事を期待し願っております。



《任期を終えて・・・》

監事 小川

ホ号棟管理組合が発足して3年が経ちました。

当初、自主管理を不安に思わないものはないと思いますが、皆で決めた自主管理を各々が責任を果たしてここまできました。

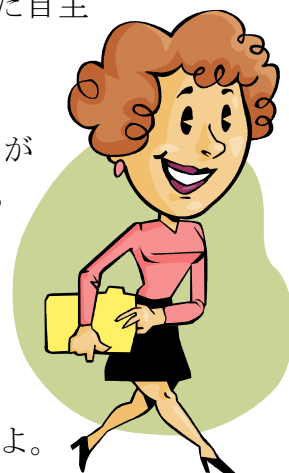
それは理事ばかりでなく、住民全てがしてきた事です。

発足後すぐに行った管理組合の仕事で、管理費の納入、郵便局への届出が誠にスムーズに行われたことは、担当理事の努力と、居住者の協力があってのことでした。大変な作業を他の理事も交えて生き生きと明るくやっていたことを思い起こします。

いつも前向きに問題解決に丁寧に対応していけるのも自主管理だからで、適度の緊張感が良い方向に導いてくれそうです。

緑濃いこのホ号棟が誇りです。出会う人と元気に声を掛け合いましょうよ。未来が見えます。これからもどうぞ門は広く開けられ健康に気をつけて活動されますように祈念しております。

至らぬ事は、どうぞご容赦くださいませ。良い機会を与えてくださりありがとうございました。



ありがとうございました